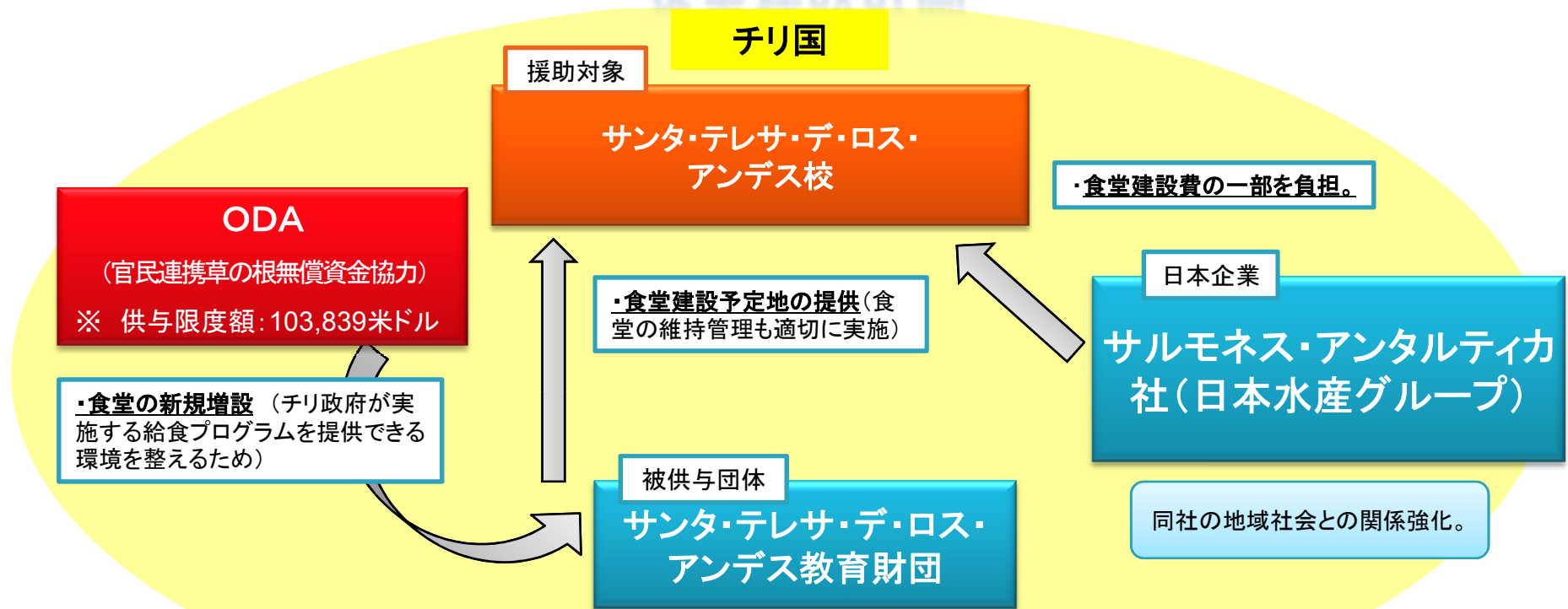


プエルト・アイセン市サンタ・テレサ・デ・ロス・アンデス校 食堂建設計画



【効果】 社会的弱者指数が高い生徒120人に、栄養のある食事を提供。共働きの家庭などの昼食にかかる負担を軽減。

【背景】

- ・ 同校は、約15年前に日本水産グループに所属するサルモネス・アンタルティカ社及び地元水産企業2社の支援により設立。
- ・ 学校に食堂がないため、チリ政府が実施する給食サービスを提供することができない。指定された食堂で食事をするためには一旦帰宅する必要があり、授業カリキュラムに支障をきたす。
- ・ 社会的弱者指数の高い生徒の多くは貧困家庭出身であり、十分な食事を取ることが難しい。